

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【公開番号】特開2015-128869(P2015-128869A)

【公開日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-045

【出願番号】特願2014-1637(P2014-1637)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/095 (2006.01)

B 4 1 J 2/02 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 4 B

B 4 1 J 3/04 1 0 3 E

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月23日(2016.8.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを噴出してインク粒子を形成するノズルと、
該インク粒子に帯電電圧を印加し帯電させる帯電電極と、
該帯電したインク粒子を変更させる偏向電極と、
印字に使用しない前記インク粒子を回収するガターとから成る印字構成を複数個有する
インクジェット記録装置であって、

前記複数個の印字構成をそれぞれ独立に印字制御を行う制御部を有し、
該制御部は、各印字構成の印字要素の現在値を定期的にチェックできる入力部および次
回印字時の印字要素を変更できる出力部を有し、

さらに、前記制御部は、次回印字時の帯電電圧、偏向電圧、インク圧力を基準値に近づ
けるように印字ごとに各ノズルを調整することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項2】

請求項1記載のインクジェット記録装置であって、

次回印字時の帯電電圧、偏向電圧、インク圧力を個別に微調整するための入力項目を設
定できる入力部と、

該入力部で入力した内容を記憶し保存するメモリと、を有し、

前記入力した内容に応じて次回印字時の帯電電圧、偏向電圧、インク圧力の設定値を変
更することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項3】

請求項1記載のインクジェット記録装置であって、

各ノズルの次回印字時の帯電電圧、偏向電圧、インク圧力の設定値を自動で補正する制
御方法の実施有無を選択できる入力部と、

基準値を設定するための方法を選択できる入力部と、

入力した内容を保存するメモリを有し、

前記設定にて選択した方法に応じて各ノズルの次回印字時の帯電電圧、偏向電圧、イン
ク圧力の設定値を自動補正することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項4】

請求項 3 記載のインクジェット記録装置であって、
前記基準値を設定するための方法を選択できる入力部で、予めテスト印字を行なってそのときの設定値を基準値とする第1の方法と、予め基準値とするノズルを指定して、その前回の印字設定値を基準値とする第2の方法とを選択できるようにしたことを特徴とするインクジェット記録装置。